

2022. 9. 1

防 災 講 話

副校長 森元隆之

全校のみなさん、今日は9月1日「防災の日」です。この日が、なぜ「防災の日」と定められたのかを知っている人も多くいると思いますが、1923年の今日、午前11時58分に関東大震災と呼ばれる大地震が起こりました。時刻からも想像がつくように、昼食前の支度、もしくは昼食の最中という時間帯ですから、火を使っている家庭が多くあった結果、「火災」による被害が大きかったとされています。

今日は火災を想定し、出火場所が給食室という設定のため、西側の階段や昇降口は使用できない状況でした。

「いつもどおり」にいかないときに、焦りが出てしまい、結果、怪我や事故につながってしまう。そうならないためにも、今日の訓練を機に、「防災」について、再度ご家庭で話し合い、「いつもどおりにいかない」＝「非常」事態のときに、落ち着いて命を守れる行動がとれるようにしておきましょう。